

2016年1月29日

各 位

SBIホールディングス株式会社
SBIインベストメント株式会社

**ビットコインをはじめとする暗号通貨の取引所 Kraken を運営する
米国ベンチャーPayward, Inc.への出資に関する覚書締結のお知らせ**

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝）の子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行うSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉、以下「SBIインベストメント」）は、同社が運営するファンドを通じて、世界的にビットコインをはじめとする暗号通貨の取引所^{クラケン}Krakenを運営するPayward, Inc.（本社：米国サンフランシスコ、CEO：Jesse Powell、以下「Payward社」）へ出資することについて覚書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

Payward 社の運営する Kraken は、厳重なセキュリティ管理の下、一度もハッキング被害を受けたことのない高い安全性を誇る唯一の暗号通貨取引所として、ヨーロッパを中心に事業を拡大し、ユーロ市場におけるビットコイン取引の出来高と流動性で世界一のシェアを獲得するなど、世界的に業界大手のポジショニングを築いています。さらに、同社では暗号通貨取引における基盤技術であるブロックチェーン技術を活用した金融インフラの開発も進めています。

ブロックチェーン技術を活用した勘定系システムでは、複数同時に端末を稼働させる分散型ネットワークを使って処理を行うため、システムコストの大幅な削減が可能となるほか、決済などの処理速度を飛躍的に短縮させることができるため、大量のデータを短時間で処理する必要のある金融システムでの同技術の導入が、欧米を中心とする多くの金融機関において注目されています。米国ナスダックでは未公開株式取引市場でのブロックチェーン技術の導入を 2015 年 10 月に発表するなど、各国での事業化の検討が進んでいます。

SBI グループでは、これまでも IT、モバイル・ワイヤレスを中心として、バイオ・ライフサイエンスや環境・エネルギー関連分野などの成長分野のベンチャー企業にも重点を置いて投資を行っております。今後は成長産業として期待される FinTech 分野についても、FinTech 企業の先駆けとして SBI グループが培ってきたオンライン金融事業を中心とする知見を活かしながら、投資を一層拡大するとともに、SBI グループの金融サービス事業に FinTech 領域における中核的技術と期待されるブロックチェーン技術を次々と取り入れていきたいと考えております。

【Payward, Inc.の概要】

名称 : Payward, Inc.
本社所在地 : 548 Market Street #39656 San Francisco, CA 94104-5401, USA
代表者 : CEO Jesse Powell
事業内容 : 暗号通貨（ビットコイン並びにその他暗号通貨）取引所の運営、
ブロックチェーン技術を利用した金融サービスの創出
資本金 : 5百万米ドル
設立年月 : 2011年7月

以上

本プレスリリースに関する報道関係者のお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126